

# 2012平和行動 IN 沖縄

～「願う」平和から「叶える」平和へ。～  
つながろうNIPPON!

### 沖縄からの平和アピール

今から67年前、太平洋戦争の末期、沖縄に上陸した米軍と日本軍との「鉄の暴風」と呼ばれた激しい地上戦が行われた結果、20数万人の尊い命が犠牲になりました。特に民間人の犠牲者数は軍の強要による自決者を含め、軍人の死者をはるかに上回り、海と緑の自然豊かな島は、無残にも焦土と化しました。

私たちは県民のみならずとも沖縄戦で亡くなられたすべての方々に心から哀悼の真を捧げ、戦争がもたらした惨劇と非人間性の実相を強く心にきざみ、鎮魂と不戦の誓いを新たにします。

今年沖縄が日本への復帰を果たしてから40年という節目の年になります。戦後27年間米軍の統治下におかれ、1952年の琉球政府発足後も、自治は限定され、軍事基地から派生する様々な問題で苦しめられてきた県民が島をあげて復帰運動を進めた結果、県民の悲願だった祖国復帰を果たしました。

しかし、国土面積のわずか0.6%に過ぎない沖縄県に、全国の米軍基地の74%が未だに集中しており、この米軍基地があるが故に起こる事件・事故などで県民の生命と生活が脅かされています。

さらに、日米地位協定は、1960年の締結から52年経過しているにもかかわらず、必要な見直しはなされないまま、様々な事件・事故の解決は運用改善という名目で曖昧にされてきました。日本政府には連合の見直し案を基に日米地位協定の抜本的見直しを強く求めます。

そして私たちは、世界の基地の中で、最も危険といわれている普天間基地の早期返還を求めるとともに、普天間周辺地域の危険性の除去や騒音問題の対策を示すよう日米両政府に強く求めます。

米軍が7月にも普天間基地へ配備するとしている垂直離着陸機オスプレイは、過去の事故から危険性が指摘され、今年4月にモロッコで、6月には米国のフロリダ州で墜落事故が起きました。現在、沖縄県内全41市町村議会中39市町村議会が配備に反対し撤回を求める意見書や決議を可決しております。これら事故原因の究明はもとより、その安全性が確保されない限り容認できるものではありません。

一方、基地返還に伴う基地労働者の安定的な雇用や労働条件、地主の権利確保、環境保全や跡地利用などの対策も実現させなければなりません。

「2012平和行動 in 沖縄」に結集した私たち連合は、沖縄戦の実相と悲しさ、平和の尊さを学び、米軍基地問題の解消をめざし、基地の整理縮小と日米地位協定の抜本的見直しを求めて、粘り強く平和運動を推進することをここに誓い合い、アピールとします。

2012年6月23日  
連合2012平和オキナワ集会

今回、沖縄平和行動（六月二十三日、二十四日）に連合京都の要請を受けて、京交から辻井電車副部長と私の二名が参加しました。現地は前日まで雨が降っていたようですが、到着時の午後一時には青空が広がっていました。空港について、まず、目に入ったのは、陸海、空の自衛隊機地が、空港に隣接していることです。戦闘機や、武装トラックなど、空港に降りた人からでも、見えるように配置されています。後日の平和集会のコンサートでも話されましたが、「沖縄は観光客を受け入れる玄関に兵器を並べている。平和を訴えるのに大きな問題だ」と述べられていました。平和



盛り上がった平和交流集会

行動一日目は快晴になり、早くも梅雨明けです。午後から、那覇市民会館大ホールに全国から約一四〇〇人の参加者が集まり、「二〇一二平和オキナワ集会」の式典がはじまりました。始めに、第一部は道下徳成氏による、「変わりゆくアジア情勢と日本の対応」について基調講演が行われました。アジアの紛争シナリオと日本の対応や今後の展望について述べられるとともに、安全保障政策・外交政策において、国際社会に対して安全保障や防衛に関するあり方について議論するための環境づくりが重要であると講演していただきました。その後、セレモニーが行われ、冒頭、主催者を代表



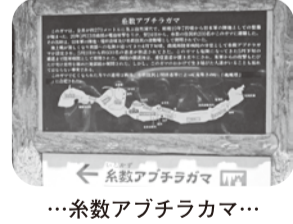
那覇市民会館での集会

し、連合古賀会長より「今後も平和運動を全国で推進していく。日本が抱えている基地問題や安全保障問題について、参加者全員が共有する貴重な機会としたい。」と強い表明がありました。また、地元歓迎として、仲村連合沖縄会長が今話題となっている「オスプレイ」配備に関して県民の怒りを代弁し、「沖縄の過剰負担を解消しなければ、日米安保体制の大きな危機を招きかねない」と挨拶に立ち、来賓紹介に移りました。その後、平和メッセージを工藤連合北海道会長が述べ、ピースリレーとして



…ひめゆりの塔…

伊丹連合広島会長に仲村会長からピースフラッグが手渡されました。最後に、連合沖縄女性委員会の案次富委員が平和アピールを行い、満場一致で確認しました。集会終了後は、「平和交流会」が開かれ、琉球舞踊、沖縄民謡が振舞われ、琉球文化との触れ合いを通じて楽しい時間を過ごさせて頂きました。平和行動二日目は快晴の下、Aコース・Bコースに分かれ、連合沖縄青年委員会がガイド役となって、「ピースフィールドワーク」を体験しました。京都はBコースで「糸数アブラガマ・ひめゆりの塔資料館・魂魂之塔・平和祈念公園・資料館」のコース体験をさせて頂きました。どの場所も戦争の悲惨さや酷さを伝えてあり、平和であるという当たり前のことがどれだけ貴重なことか、身にしみて考えさせられました。体験後、集会所の与儀公園に行き「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を求める行動を行い、地域の方の支援を受けながら、デモ行進を与儀公園から牧志公園を経由し、ひめゆり通り、国際通り、県庁前まで行いました。悲惨な戦争が二度と起こらないように願いたいと思います。



…糸数アブチラカマ…



京都交通労働組合

電話(075)841-0948

発行者 瀬戸高志

編集者 佐田 悟

…一面…

- ・2012平和行動IN沖縄
- ・今月の言葉
- ・都夢ちゃんのひとり言

…二面…

- ・クロスワードパズル
- ・各種委員会レジメ
- ・竹とんぼ
- ・From みぶ
- ・プレイバック市営交通



…魂魂之塔…

## 今月の言葉

積善の家には必ず余慶あり

「積善の家には必ず余慶あり、積不善の家には必ず余殃あり」と続く。「善行を積み重ねた家には、子々孫々に至るまで、必ず幸いがおとずれる。不善を積み重ねた家には、子々孫々に至るまで、必ず禍がふりかかる」という意味である。よい行ないをしていけばよい報いがある。悪い行ないをしていけば悪い報いがある。だから、よい報いを期待しようとするなら、ふだんの行ないをつつしまなければならぬ。また、悪に向かっていることに気づいたら、早めに軌道修正しなければならぬのだという。典型的な「因果応報」論と言ってよい。合理的にものごとを考えるとする人は、あるいはこういう思考を拒否するかもしれない。だが、これを自分に言いかけることによって、現在の自分の行ないをつつしもうとするところに、このことばの意味があるのである。

### 都夢ちゃんのひとり言

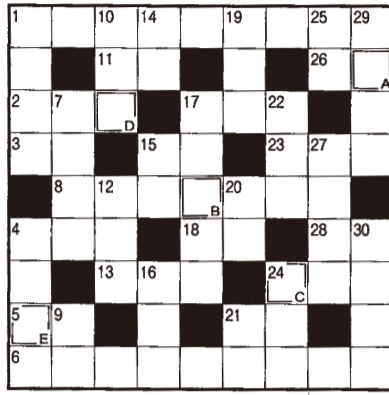
文章と暗算の働き  
左脳と同じ場所  
文を理解する時と暗算をする時、左脳前方の同じ場所が働くことを独マックス・プランク認知神経科学研究所などの研究チームが突き止めた。これは、失語症患者のリハビリへの応用が期待される成果で、六月十一日に生物学の専門誌に発表された。同研究所の幕内充(みちる)・前研究員らは、日本人十八人が日本語の文を聞いた時、数式を暗算したりする際の脳の活動をMRI(磁気共鳴画像装置)で調べ、その結果、文中の単語と数字を聞き取る時は、どちらも左脳前方にある「腹側(ふくそく)運動前野(ぜんや)」が活発に働くことがわかった。さらに、その隣にあって発話にかかわる「下前頭回弁蓋部(かぜんとうかいべんがいはうぶ)」が、単語を合わせて句にする、数と数を足すなどの時に働いている。言葉の聞き取りや計算は従来、これら二カ所とは離れた別の場所が主に働くと考えられていた。

「2012平和行動 in 沖縄」に結集した私たち連合は、沖縄戦の実相と悲しさ、平和の尊さを学び、米軍基地問題の解消をめざし、基地の整理縮小と日米地位協定の抜本的見直しを求めて、粘り強く平和運動を推進することをここに誓い合い、アピールとします。



# 脳を鍛える 超難解クロスワードパズル

## 頑張って挑戦しよう!



- 「クロスワードパズル」のコーナーです。ちょっと一息!頭の体操してみませんか?AからEまでの五文字を順に並べて一つの言葉にしてください。正解者の中から抽選で三人の方に「クオカード」千円分をプレゼントします。どしどし応募してください。
- このクロスワードが解けた方は、支部名、コード番号、名前、機関紙に対するご意見・要望等を記入の上、京交本部教習部機関紙編集チームまでお送りください。
- 締め切りは七月二十五日(水)必着です。なお当選者の発表は次号以降の機関紙「京交」で!
- ① ターヘル・アナトミアを翻訳し「解体新書」を刊行した際の苦心談を、杉田玄白が書きつづった手記  
② お灸のこと。——著  
③ 備蓄——補給  
④ 四国八十八カ所の巡礼がこう呼ばれる  
⑤ 縦書き文書で既に出てきた内容をさす言葉  
⑥ 頂上近くの急傾斜。物事を成し遂げる前の最も苦しい局面を表すのにも使われる  
⑦ NATO軍最高司令官も務めた米大統領。「平和のための原子力」演説でも有名  
⑧ 余計な——が取れ、体の動きが滑らかに  
⑨ 百合——金平——瓦  
⑩ 抜き  
⑪ 行幸などの行列のお供に加わること  
⑫ 日本への亡命事件でも知られる、ソ連およびロシアの戦闘機  
⑬ ポヘミアガラスが名産品の一つ  
⑭ 作物などの根を食害し切ってしまう  
⑮ 横書き文書でこれから書かれる内容をさす言葉  
⑯ 画像を古めかしく言うこと  
⑰ (タネの)カキ  
⑱ 桃山時代、千利休の指導で初代長次郎が始めたという、手捏ねの茶の湯の陶器  
⑲ 最も軽い希ガス元素  
⑳ このアイデアも——としてこ

### クロスワードパズル 京交616号解答

■答えは「マスメディア」

ヒ	ヤ	ツ	カ	ゲ	ロ	ウ	イ	カ	ゲ
シ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ
イ	カ	メ	シ	ン	シ	ン	シ	ン	シ

当選者氏名(敬称略)  
松本 慎気(電整支部)  
穴水 宏和(電整支部)  
前田 誠(烏丸線乗務支部)

## 各種委員会レジメ

### 2012.6.14 京交組本部 第21回 執行委員会

報告事項  
1. 都市交関係  
(1) 都市交第78回定期大会 大会記念品の申込みについて (別紙)  
(2) 都市交第78回定期大会について (別紙)  
(3) 共済年金職域部分並ぶに退職給付を巡る状況について (別紙)  
(4) 国家公務員制度改革関連四法案を巡る状況について (別紙)  
2. 市労連関係  
(1) 市労連第6回執行委員会並びに団体交渉について (別紙)  
(2) 市労連第7回執行委員会並びに団体交渉について (別紙)  
3. 対局関係  
(1) 団体交渉について (別紙)  
(2) 夏期一時金等要求書について (別紙)  
(3) 営業意識向上ワーキングについて (別紙)  
(4) 水道及び交通事業100年のあゆみ パネル展について (別紙)

協議事項  
1. 本局支部エンパワメントプランについて (別紙)  
2. 東西線乗務支部エンパワメントプランについて (別紙)  
3. 青年女性委員会による物品販売カンパについて (別紙)  
4. 青年女性委員会エンパワメントプランについて (別紙)  
5. その他

### 2012.6.22 京交組本部 第22回 執行委員会

報告事項  
1. 7月日程について(別紙)  
2. 連合関係  
(1) 京都1区選出衆議院議員の民主党離党について (別紙)  
3. 都市交関係  
(1) 共済年金職域部分並ぶに退職給付を巡る状況について (別紙)  
(2) 退職手当の見直しを巡る状況について (別紙)  
4. 厚生会関係  
(1) 厚生理事会について (別紙)  
5. その他  
(1) 嘱託部互助会費等のあり方について (別紙)

協議事項  
1. 西賀茂支部エンパワメントプランについて(別紙)  
2. その他

### 2012.6.27 京交組本部 第3回 政策担当者会議

《中央委員会(書記長会議)》

報告事項  
1. 7月日程について(別紙)  
2. 連合関係  
(1) 京都1区選出衆議院議員の民主党離党について (別紙)  
3. 都市交関係  
(1) 共済年金職域部分並ぶに退職給付を巡る状況について (別紙)  
(2) 退職手当の見直しを巡る状況について (別紙)  
4. 対局関係  
(1) 営業意識向上ワーキングについて (別紙)  
5. 厚生会関係  
(1) 厚生理事会について (別紙)  
6. その他  
(1) 嘱託部互助会費等のあり方について (別紙)

### 三万台が二十年で五二六万台に カーナが普及

機能充実でカーナビ普及  
カーナビが開始して二十年。当初の販売数は三万台程度だったが、二〇一〇年には五二六万台に達するなど出荷台数は右肩上がりに増えている。また技術進歩もめざましく、単に道案内だけでなく、ものが3D表示や目的地の検索、タッチパネルなど機能が広がった。最新では電気自動車の電池残量を管理できるものも登場と進化はとどまるところを知らない。いまや車の必須アイテムのカーナビ。今後もその発展が目が離せない。

### 竹とんぼ NEWS

竹とんぼ NEWS 第12号  
発行：高津鉄道部車庫工場竹田検車区、竹とんぼ 6月号 第12号 2012年6月1日

月検査 測定場 竹田検車区  
検査車 竹田検車区

台枠の構造 手前がバリアです。

車庫工場と公共交通

三井物産 三井物産

三井物産 三井物産

### 竹とんぼ NEWS

竹とんぼ NEWS 第12号  
発行：高津鉄道部車庫工場竹田検車区、竹とんぼ 6月号 第12号 2012年6月1日

月検査 測定場 竹田検車区  
検査車 竹田検車区

台枠の構造 手前がバリアです。

車庫工場と公共交通

三井物産 三井物産

三井物産 三井物産

